

# ポリテクセンター修了者の活躍事例

ポリテクセンター静岡 ものづくり溶接科 平成29年6月入所  
大和ハウス工業株式会社中部工場内\_株式会社ユタカ工業 入社  
山内 沙由梨さん 【前職：事務職】

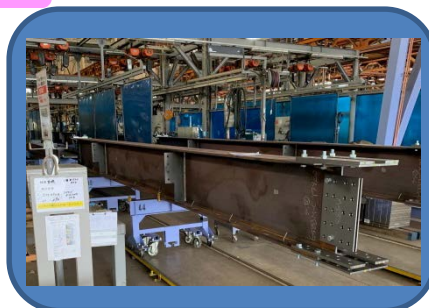
## ポリテクセンター静岡での訓練

- 山内さんが学んだポリテクセンター静岡：ものづくり溶接科は、溶接関連の職種への再就職を目指し、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG溶接の各種溶接施工に関する知識・技能を習得します。また、やすりがけ、けがき、ボール盤作業等の基本的な工作法やプレスブレーキを用いた曲げ加工に関する知識・技能も習得します。
- 山内さんからのコメント  
訓練受講前は『溶接って何?』って思っていたのですが、訓練を受講していくにつれ、『もっと知りたい! もっとやりたい!』って思うようになりました。とても丁寧に何度も指導してもらうことで、未経験の女性でも安心して受講できると思います。

## 就職先企業での活躍

### 株式会社 ユタカ工業（静岡県袋井市）

- 株式会社 ユタカ工業は、大和ハウス工業株式会社様の専属工場内協力会社として、約50年にわたり歩んでまいりました。現在では、従業員47名、加工の中心は、大型倉庫、高層ホテル、マンション、病院、介護施設と多岐にわたります。建築鉄骨情報加工、鉄骨組立・溶接、鋼材一次加工、塗装と一貫通貫で、4M11を基本に計画的な生産体制、業界では珍しいフローライン生産で更なる向上を目指しています。
- 昨今、日本では、ものづくりの仕事を敬遠したり、職人技術の伝承が困難となり品質を含めた技術低下が社会問題にもなっております。企業単体では取組みが難しく、人材育成を機構様のお力を借り、時代に合ったニーズに基づき共に協力してゆける関係の構築を期待しています。



工場内製作品



山内さん溶接段取り

## 職場での活躍

- 職場での山内さんは、大型建築鉄骨の溶接作業を半自動溶接を中心に行っています。



○ 山内さんからのコメント  
溶接の基本的な知識はもちろん、溶接条件の設定の仕方などきちんと教わっていたことで、仕事で戸惑うことも少なく、溶接作業に取り組むことが出来ました。

## 上司の方からの声（代表：渡邊 広行様）

- 私達が製作している建築鉄骨部材は、多様な知識、資格が必要です。未経験の方は、独立ちするまでに約1年の期間を要します。山内さんはポリテクセンターで基礎、基本を身付け、更に溶接資格を保有した即戦力であり、業界に求められている逸材だと感じています。



渡邊社長(左)と山内さん(右)